

『しんじていいのかな』

主 題 名：みのあんぜんをまもる
 内容項目：A 節度、節制

教科書 p.58 ~ 61

| 学習活動、主な発問、予想される児童の反応例 | 指導上の留意点、ICT 機能の活用例 |
|---|--|
| <p>4 枚のイラスト (①怪しい人、②スーツを着た人、③高齢者、④子ども) を見て、声をかけられてどきどきとする人物について考える。</p> <p>○帰り道、声をかけられてどきどきとする人はどれですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①の人は、見た目が怪しいから大声を出して逃げる。 ・②の人は、真面目そうに見えるからだいじょうぶかな。 ・③の人は、おばあちゃんだから困っているのかなと思う。 ・④の人は、同じくらの年の子だから特にどきどきとはしない。 | <p>* ICT活用 ①アンケート機能：アンケート機能を使い、4 枚のイラストのうち、自分が声をかけられてどきどきとする人を選択するように促す。アンケートの結果を共有し、友達との考えのずれを交流することで、教材への関心を高める。</p> <p>* 目安：記述 1 分、閲覧 2 分</p> |
| <p>教材を読んで、話し合う。</p> <p>○「わたし」が、(きつと、だいじょうぶ。) と思ったのはどうしてだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーツを着て「市役所の方」と言っているし、優しい人だったから。 ・少しくらい話を聞いてもだいじょうぶだろうと思ったから。 <p>◎あなたなら、インターホンに出ようか迷っている「わたし」へ、どのようなアドバイスをお願いしますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さんと約束していたよね。見た目では怪しいかどうかはわからないから、インターホンに出ないほうがいいよ。 ・個人情報には誰にでも簡単に言ってしまうものではないよ。知らない人には話してはダメだよ。 ・お母さんに言われていたでしょ。どんな人かわからないよ。 ・危険なことに巻き込まれるかもしれないよ。やめとこうね。 <p>○「わたし」がインターホンに出てしまったことがダメだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さんに言われていたのに出てしまったのはよくなかったけど、それよりもなんでも答えていったのが危ない。 ・インターホンに出るかどうかよりも、知らない人には「言えません」と言うのが大事。 | <p>* 「わたし」が思わずインターホンに出てしまった気持ちに自我関与しやすくするために、導入での回答をもとにしたり、一人で留守番をした経験を想起するように促したりする。</p> <p>* ICT活用 ②画面一覧機能：「わたし」へどのように声をかけるのかを書き込むよう促す。書き込んだ後は友達の見えを見て、「いいな」と思ったものに「いいね (♡)」をつける。こうすることで交流の際、よいと思った理由を話し合うことができる。</p> <p>* 目安：記述 5 分、閲覧 2 分</p> <p>* 危険を避けて生活する大切さを実感をもって理解するために、迷っている「わたし」の気持ちで役割演技をするのもよい。</p> <p>* 導入の事例も合わせて、見た目や仕事だけで相手を信じてしまうことに注意する必要があると気づけるように促す。</p> <p>* 予防的に危険を避けるための約束だと気づけるように、そもそもどうして「知らない人が来てインターホンに出ないように」と言われていたのかを問うのもよい。</p> |
| <p>本時の学習を自分の生活にどのように生かすか考える。</p> <p>○安全に生活するためには、どのようなことに気をつければいいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不審者は見た目ではわからないから、「もしかしらたら……」と相手のことを信じてすぎないようにしたい。 ・自分の情報は知らない人に簡単に教えないようにする。 | <p>* ICT活用 ②画面一覧機能：自分が納得した考えやこれから生きていきたいことを整理するために、振り返りを書き込むよう促す。書き込んだ後は友達の見えを見て、「いいな」と思ったものに「いいね (♡)」をつける。</p> <p>* 目安：記述 5 分、閲覧 2 分</p> |

ICT 機能の活用

①アンケート機能

アンケート機能のあるアプリ (ロイロノート、Microsoft Forms など) を活用することで、一人一人の考えを表出させたり、瞬時に集計したりすることができる。質問を各自の端末に送信し、回答できるようにする。

本実践ではロイロノートを活用し、回答を複数選択できるアンケートを行った (図 1)。回答はリアルタイムでグラフに表示されるため、一目でわかるようになっている。また、グラフをクリックすると選択した児童の名前も示されるので、指名の際に役立てることができる。

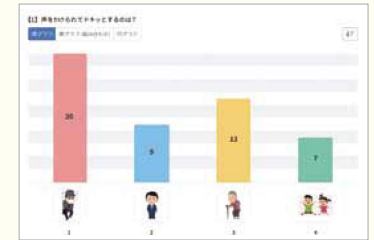


図 1 ロイロノートを活用したアンケート

②画面一覧機能

画面一覧機能のあるアプリ (Padlet、ロイロノート、Google Jamboard など) を活用すれば、各自が端末に書き込んだ考えを共有することができる。モニターに提示したり、各自が端末で確認したりすることで、友達の見えにふれ、他者理解を促すことができる。

本実践では Padlet を活用している (図 2)。さらに、友達の見えに共感した際、「いいね (♡)」をつけることができる。児童が気になった考えや「いいね (♡)」が多くなった考えを取り上げ、全体で話し合うこともできる。また、高学年であれば、コメント機能を使って、友達の見えに対して自分の考えを書き込むことで、対話のきっかけをよりつくることのできる (どちらの機能も設定でなくすことも可能)。



図 2 Padlet を活用した画面一覧機能

板書例

○「だいたいどうぶ。」と思ったのはどうして?

・市やくしよの人だから。

・少しくらいなら……。

・市やくしよの人だから。

・少しくらいなら……。

○みんなのアドバイス

・お母さんとやくそくしていたよね。

・見た目はわからないよ。

・自分のことを知らない人には話してはダメだよ。

○あんぜんな生活のために

・ふしんや見た目でわからない。

・「もしかしらたら……」と考える。

・自分のことは知らない人に教えないようにする。

① 見た目でわかるの?

② 見た目でわかるの?

③ こまごま、いるの? なれそう

④ お友だちに

「知らない人が来てインターホンに出ない」

しんじていいのかな

やくそく

見た目でわかるの?

児童の学習状況 (活動) の評価

【評価の視点】

①登場人物の問題点を考えることをとおして、個人情報を守り、安全な生活を送ることについて、多面的・多角的に考えることができるか。[授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT 端末での記述]

②個人情報を守るための対応に気づき、危険を避けて生活を送ることについて、自分との関わりで考えることができるか。[授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT 端末での記述]